

明治大学体同連テコンドー部

## 行動報告書

明治大学テコンドー部の上半期（2007 年 4 月 1 日から 2007 年 11 月 23 日）の  
諸活動・行動について報告致します。

### 項

1. 練習体制についての報告
2. 平成 19 年度前期の主要行事等の報告
3. 大会報告
4. 新歓活動・新歓合宿
5. 四大飲み会（創立記念 PARTY・前期納会）
6. 昇段・昇級審査
7. 夏季交流合宿
8. 学外合同練習
9. 夏季強化合宿
10. 多摩区民祭

## 1. 練習体制についての報告

### A) 練習日及び時間

| 曜日 | 月曜日                 | 火曜日                 | 木曜日                 | 土曜日           |
|----|---------------------|---------------------|---------------------|---------------|
| 内容 | 通常練習                | 強化練習                | 通常練習                | 通常練習          |
| 時間 | 18:00<br>~<br>21:00 | 18:00<br>~<br>21:00 | 18:00<br>~<br>21:00 | 14:00 ~ 17:00 |
| 場所 | 道場                  | 道場                  | 道場                  | 体育館 & 道場      |

### B) 夏季休業中（8月1日から9月19日）の練習

夏季休業中は下記の時間帯で練習を行いました。

| 曜日 | 月曜日                 | 火曜日                 | 木曜日                 | 土曜日                            |
|----|---------------------|---------------------|---------------------|--------------------------------|
| 内容 | 通常練習                | 強化練習                | 通常練習                | 二部体制練習                         |
| 時間 | 17:00<br>~<br>20:00 | 17:00<br>~<br>20:00 | 17:00<br>~<br>20:00 | 14:00 ~ 16:00<br>16:30 ~ 18:30 |
| 場所 | 道場                  | 道場                  | 道場                  | 道場                             |

夏季休業中は体育館の整備を行うため使用不可になり、土曜日の練習を道場で前半（14時～16時）、後半（16時～18時）に分けて効率よく練習することになりました。

\* この場合、前半・後半どちらか片方または両方出ることも可能です。

### D) 練習中止日

下記特定の日程は諸事情により練習を中止しました。

- ・ 4月5日 第1回新歓コンパ開催のため
- ・ 5月3日 新歓合宿中のため
- ・ 8月9日 夏季交流合宿中のため
- ・ 8月10日～16日 学校施設休業のため
- ・ 9月22日 全日本新人戦の移動日のため

## 2. 平成19年度前期の主要行事等の報告

|     | 行事等行動内容                                                                     |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------|
| 4月  | 新歓活動・新歓演武                                                                   |
| 5月  | 新歓合宿<br>4大学合同練習<br>雲竜館オープンテコンドー選手権大会                                        |
| 6月  | 創立記念パーティー<br>ユニバーシアード第二次選考会<br>第1回八王子オープンテコンドー選手権大会<br>KOREAオープン<br>昇段・昇級審査 |
| 7月  | (前期テスト期間)                                                                   |
| 8月  | 前期納会<br>夏季交流合宿<br>夏季強化合宿                                                    |
| 9月  | 大東合同練習<br>全日本テコンドー選手権大会 東地区大会<br>昇段・昇級審査<br>炫武館合同練習                         |
| 10月 | 4大学交流戦<br>多摩区民祭<br>第2回八王子オープンテコンドー選手権大会                                     |
| 11月 | 生明祭<br>OB総会<br>幹部交代式                                                        |

### 3. 大会報告

#### A) 雲竜館オープンテコンドー選手権大会

5月27日岐阜県可児市の可児青少年育成センターにおいて雲竜館オープンテコンドー選手権大会が行われました。今大会には、明治大学から6人の選手が出場し16人の部員が応援として参加しました。また、監督が仕事の関係上、不在であったこともあり浅草道場の方々からもサポートして頂きました。4人の選手がみごと優勝し、5つのメダルを獲得しました。今回の大会で初めて優勝した選手・メダルを獲得した選手にとっては、自信に繋がる大会となりました。

##### 『大会結果』

| 階級             | 結果        |
|----------------|-----------|
| 男子フライ上級        | 優勝：廣瀬 遼平  |
| 男子バンタム上級       | 準優勝：織戸 就平 |
| 女子-50kg 初級     | 優勝：米原 綾美  |
| 女子フィンフライ合同上級   | 優勝：三宅 真央  |
| 女子バンタムフェザー合同上級 | 優勝：保谷 美恵  |

#### B) ユニバーシアード競技大会日本代表最終選考会

6月10日大東文化大学 板橋校舎体育館にてユニバーシアード競技大会日本代表最終選考会が開催されました。この選考会は、2007年全日本学生選手権大会（2007年2月12日）各級3位までの入賞者のうち段取得者・期日迄に提出された推薦書により強化委員会の承認を受けた者しか出場資格が与えられません。ユニバーシアード競技大会の出場を懸け初代主将 岩本 聖が参加しました。惜しくも出場権獲得はならなかったものの、強化指定選手に選ばれました。明治大学テコンドー部にとって初めての快挙となり部員にとってとても大きな励み・目標となりました。

##### 『大会結果』

男子バンタム級 岩本 聖 準優勝

#### C) 第1回八王子テコンドーオープン選手権大会

6月24日に八王子市立石川中学校にて第1回八王子テコンドーオープン選手権大会が行われ、明治大学からは9人の選手が出場しました。今大会は告知が遅かったため、試合に関する様々な準備が慌ただしくなっていました。成績は、入賞者が1人と結果を残せなかった選手が多数いましたが、コリアオープン出場選手などレベルの高い選手と試合をすることができ、1人ひとりが様々な課題を見つける良い機会となりました。

##### 『大会結果』

男子 58kg 級 野口 浩気 第三位

#### D) 春川国際テコンドー選手権大会

6月29日から7月4日までの約一週間、韓国春川市で春川国際テコンドー選手権大会が開催され

ました。明治大学からは、3年の三宅 真央が出場しました。明治大学からの同伴者がいなかった為、炫武館道場の方々に同行し試合のサポートをして頂きました。現地では、強化指定選手団の方々とも行動を共にさせて頂きました。この大会は開会式や閉会式が盛大で、韓国で人気のビッグママのミニコンサートが行われ、また毎日のお昼にはテコンドーピクスなどのデモンストレーションも行われました。試合は、子供の部・大人の部それぞれ1日2階級ずつ行われ、三宅は7月2日に試合を行いネパールの国家代表選手と対戦しました。結果は2対9のTKOで初戦敗退でしたが、世界のレベルを体感することができ、貴重な体験となりました。

#### 『大会結果』

女子フライ級 三宅 真央 出場

#### E) 2007 年全日本テコンドー選手権大会東日本地区大会

9月23日 福島県 国体記念体育館にて全日本テコンドー選手権大会東日本地区大会が開催されました。明治大学からは、13人の部員が出場し、20人近くの部員が福島まで応援に駆け付けました。今回の大会で3位入賞した者は、今年12月に行われる全日本選手権への出場権を得ることができる為、この大会に出場した選手はみな、それぞれ高い目標を持ち臨みました。幸いにも前日計量であった為、22日出場選手全員で福島に移動し、無事計量を終え万全の状態で試合当時を迎えることができました。4人の選手が優勝し、計7人の部員が全日本大会出場権を獲得しました。

#### 『大会結果』

| 階級      | 結果                    |
|---------|-----------------------|
| 男子ミドル級  | 優勝：伊庭 和宏              |
| 男子ライト級  | 第三位：太田 洋一             |
| 男子バンタム級 | 第三位：荻原 甚              |
| 男子フライ級  | 優勝：廣瀬 遼平<br>第三位：野口 浩気 |
| 女子フェザー級 | 優勝：加藤 萌               |
| 女子フィン級  | 優勝：吉本 理沙子             |

#### F) 4 大学親善試合

10月7日 東海大学武道場にて明治大学主催4大学交流試合が行われました。参加校は、神田外国語大学、関東学院大学、東海大学、明治大学の4大学で、初めての試みとなる団体戦も行われました。今大会に出場したほとんどの1年生が初試合であった為、初戦は緊張で動きが硬かったものの、試合を重ねるごとに本来の実力を発揮し、また試合の中で成長していく選手もいました。1年生は特に、多くの課題・目標が見つかり更なる成長に繋がりました。団体戦はとても白熱したものとなり、斉藤監督の率いるチームが優勝を飾りました。

#### 『大会結果』

| 個人戦の部       |          |
|-------------|----------|
| 階級          | 結果       |
| 初級男子-58kg 級 | 準優勝：李 基碩 |

|             |                                              |
|-------------|----------------------------------------------|
| 初級男子-68kg 級 | 準優勝：金粕 一也                                    |
| 初級男子-68kg 級 | 第三位：久保 仁志                                    |
| 初級女子-47kg 級 | 優勝：吉本 理佐子                                    |
| 上級男子-58kg 級 | 優勝：廣瀬 遼平                                     |
| 上級男子-58kg 級 | 準優勝：辻川 寛隆                                    |
| 上級女子-57kg 級 | 優勝：古舘 静<br>準優勝：加藤 萌                          |
| 団体戦の部       |                                              |
| 男子：優勝       | チーム名：ショーティーズ<br>メンバー：斎藤 和広<br>栗橋 孝幸<br>森谷 淳一 |
| 女子：優勝       | チーム名：美肌塾<br>メンバー：古舘 静<br>加藤 萌<br>吉本 理佐子      |

#### G) 第2回八王子テコンドーオープン選手権大会

10月28日、八王子市立石川中学校にて第2回八王子テコンドーオープン選手権大会が行われました。今回は、関東地区の選手のみならず関西地区からも強豪選手が多数参加し、とてもレベルの高い大会となりました。明治大学からは、全日本大会出場権をすでに獲得している3人の選手が出場しました。関西の強豪選手の試合を見られる機会は少ないので、ビデオ・ノートによるデータ収集を積極的に行い、試合に出場した選手はもちろんのこと、応援の為に駆けつけた部員にとっても勉強になる大会でした。入賞者はいませんが、この日の敗戦を次に活かせることでしょう。

## 4. 新歓活動・新歓合宿

2007 年度も新入生部員獲得の為、新歓活動を行いました。主な活動は、3 回に渡る新歓コンパと、生田・和泉校舎での演武、それと GW 中に行われた新歓合宿でした。そのような活動を円滑かつ全体がまとまって行動できるように、全体の指揮をとる二年生の新歓総幹事、それを監査する三年生の幹事を中心に、各コンパの企画・運営を行うコンパ幹事、勧誘活動に使うビラやポスターを作製する宣伝幹事、和泉校舎での情報収集と現場指揮の和泉幹事、演武幹事、新歓合宿幹事と仕事を分割し、情報伝達に注意を払い効率よく新歓活動を行いました。活動を通しての目標は、1) 全員で行うこと 2) 相手の気持ちに立って 3) 男女 10 人ずつ獲得 とし、どのような新歓活動をすれば迷惑にならず、かつ興味をもってくれるかを考えました。多くの部員が朝早くから集まり、おかげでたくさんの新入生にテコンドー部のことを知ってもらえたかと思います。活動の報告としては第一回コンパ 86 人、第二回コンパ 27 人、第三回コンパ 17 人と、たくさんの新入生が参加してくれました。また、演武は雨により、4 日の生田での演武が中止となりましたが、学生課のご好意もあり 6 日に、天気・演武メンバー共に万全の状態で練習通りの演武を行うことができました。

5 月 3 日・4 日の一泊二日で山梨県西湖にて新歓合宿を行いました。後に部員となる新入生がたくさん参加してくれ、練習・バーベキュー・自然公園での交流・温泉など、一泊二日という短い時間で多くの企画を楽しむことができました。その結果として、17 人の新 1 年生（うちマネージャー 2 名）が入部し、昨年度に比べ女子部員の数が大幅に減ってしまったことに対する反省はあるものの、個性豊かで元気な部員を仲間に迎え入れることが出来たことは部として本当によかったと思います。部を作ってくださった第一期生が卒業し、その代を知らない新 1 年生にこの部の伝統を受け継ぎ、更なる部の発展に全員で取り組んでいきたい次第であります。

## 5. 四大飲み会（創立記念 PARTY・前期納会）

6 月 2 日、テコンドー部創立記念日に新宿の ROUMANTEI 新宿本店を貸切った創立記念パーティーが開催されました。皆、スーツなどのフォーマルな服装で集まり、19 時から 21 時 30 分までの 2 時間半、創部五年目を迎えたテコンドー部に祝杯を挙げました。会の中では本所部長・山下師範・斉藤監督・OB・OG 全員からそれぞれ挨拶があり、さらに新入生の自己紹介、スライドを使った部歴紹介、ケーキなどテコンドー部の創立を記念する会として参加者全員が気持ちを共有していました。

8 月 3 日下北沢の「タラート」にて前期納会を行いました。18 時から 20 時 30 分まで 2 時間半お店の 1 階を貸切りにし、納会恒例のスーツ着用で前期活動を納めました。1 次会では学年を越えての交流を中心に行い、2 次会は学年会としそれぞれ学年ごとに違った場所で集まり同学年での交流の時間を設けました。後期からの活動にさらなる活気をもたらす納会となりました。

## 6. 昇段・昇級審査

6月30日浅草リバーサイドスポーツセンターにおいて浅草道場・明治大学合同による昇級・昇段審査が行われました。今回の昇段審査で栗橋 孝幸が明治大学テコンドー部で3人目となる段位を取得しました。しかし、今回の昇級審査では明治大学テコンドー部の型の出来が悪く、多くのご指摘を受け、また昇級できない部員も出てしまいました。このような事態が2度と繰り返さないように、今後型にもよりいっそう力を入れ、個人がその意識をしっかりと持って取り組んで行きたいと思います。

9月29日、同じく浅草で合同による昇級・昇段審査が行われました。今回は前回の失敗をもとに、日々の練習での型の時間を増やし、部員1人1人が高い完成度を目指し型に取り組みました。その結果、全員が昇段・昇級を果たし7人もの部員が段位を取得しました。しかし、全体として十分な型のレベルに達しているとはまだまだ言えない状況なので、更なる練習と向上心を持って高みを目指していきます。

## 7. 夏季交流合宿

昨年に続き、今年もテコンドー部員同士のより深い交流を目的に8月8日・9日にかけて交流合宿を行いました。4月に幹事が決まり、まず候補地を決めるにあたって何度かアンケートをとり、軽井沢マウンテン牧場、またその周辺施設のメルシャン軽井沢美術館、二日目は草津温泉・大滝の湯に行くことに決定しました。

当日は天候にも恵まれ各施設の対応・内容ともによく、参加者に感想を聞くと誰もが「楽しかった」と答えてくれたので、参加者としても幹事としても達成感のある合宿でした。

反省点としては、各学年から参加者が集まったものの、全体的な参加人数は予想より少なかったことです。来年以降もこの遊び合宿が恒例化されより多くの参加者が集まり、より充実した内容になるよう努めていきたいと思います。

## 8. 学外合同練習

2007年9月8日(土)、大東文化大学板橋校舎体育館で大東文化大学との合同練習を行いました。大東文化大学テコンドー部は数多くのトップレベル選手が集う大学であり、今回で3度目となる合同練習は、試合を2週間後に控えた選手達にとっては特に良い刺激となりました。練習の指揮は金井洋監督のもと行われ、準備体操・ライン蹴り・防具を装着したシュミレーション蹴り・ステップキョルギなど実践に近い練習を中心に行いました。練習時間は16時半から18時半の二時間という短い練習時間でしたがとても内容の濃い練習で、部員一人ひとりが新たな課題を発見することができ、特に大きな怪我もなく無事に終了することが出来ました。練習後は西台駅近くの居酒屋で交流飲み会が行われ、大東文化大学テコンドー部とのつながりをまた一段と深めることが出来ました。今後も大東文化大学に限らず交流の幅を広げ、明治大学テコンドー部のレベルをさらに向上していきたいです。

9月30日、町田市立総合体育館で行われた炫武館道場主催の合同練習に参加しました。炫武館道場は都内に多くの支部を持つとても大きな道場で、全日本や国家代表の選手が多数所属しています。今回の合同練習も明治大学以外に、神田外語大学や関東学院大学が参加し、共にトップレベルの技術を学びました。練習は炫武館道場の姜師範指揮の下で行われ、準備体操後、ライン練習、大人と子供に分かれてのステップキョルギを行いました。トップレベルの選手とステップキョルギができるチャンスに、部員達は積極的に取り組みました。午後は炫武館道場の昇級審査のため明大は午前中だけの参加となりましたが、とても有意義な時間を過ごすことができ、明大テコンドー部の今後の更なる発展に繋がるものとなりました。

## 9. 夏季強化合宿

前年度と同様の合宿地である九十九里浜のタイヨースポーツセンターで8月29(水)から9月3日(月)までの5泊6日間合宿を行いました。参加人数は50人を越えていましたが、全員がゆとりをもって練習できる広さの体育館を全日程貸切りで使うことができました。練習の初日は午後練習から開始し、ランニング中心のメニューを行い、夜にはミーティングや筋肉トレーニングを行いました。2日目は早朝から浜辺でランニングやダッシュ系のメニューを行い、練習内容は主にステップや基本蹴りを行いました。ミーティングでは書籍発表を行い、水分補給などについての知識を付けました。3日目も2日目同様のスケジュールで練習を行い、ミットや防具蹴りを中心に練習しました。4日目は午前練習後に、部員全員で海岸へ遊びに行きバレーボールとスイカ割りを行いました。5日目はキョルギ大会を行い、今年は個人戦を行った後、チームを組み団体戦を行いました。キョルギ大会後にはBBQ、海岸へ移動しての花火、宿へ戻ってから二次会を行い誕生日会や恒例の一発芸を行いました。6日目は軽めの練習を行い昼食後にバスで生田まで戻り解散しました。今年は1年生から4年生に加え院生・OBの先輩方が応援に駆けつけて下さいました。今回の合宿は去年と同じ場所ということもあり練習などのスケジュールはスムーズに行えましたが、イベントに対する創意工夫が足りないなどの問題点もありました。しかし全員が成長することができ、今後の課題も個人個人発見することのできた合宿となりました。

## 10. 多摩区民祭

10月20日、明治大学テコンドー部にとって毎年恒例となった多摩区民祭に今年も参加させて頂き、演武を行いました。内容は、型・板割・テコンビクス・劇で、所要時間は15分間でした。今年も練習前や昼休み、空き時間などに道場・格技場で練習を重ね、大きなミスもなくスムーズに行うことができ、多くの人達に明治大学テコンドー部を知ってもらうことが出来ました。今回の演武を通じて、全体としても個人でも様々な反省・改善点が見つかりました。